

マーケットの動き（2020年8月31日～9月4日）

先週の国内株式市場は、前週末比で上昇しました。前週末の安倍首相の辞任表明を受けて、国内株式市場は不安定化する場面がみられたものの、次期総裁は菅官房長官との見方が強まり不透明感は払拭されました。米国株式市場が堅調に推移したことも支援材料となり、3日にはコロナ前の水準を回復したものの、4日は米国株式の急落を受けて下落し、前日までの上げ幅を戻して週を終えました。

投資環境見通し（2020年9月）

国内株式相場は、足元の過熱感から短期的に調整か

日本では、個人消費や設備投資に対する慎重姿勢が窺われ、経済の回復ペースが他の先進国に比べ遅れ気味となっています。一方で、株式相場は海外市場に追随し、3月の急落前の水準まで戻すなど、世界的な大規模金融緩和に支えられた相場展開が続いています。しかし、すでに割安感は薄れつつあり、足元の過熱感から株式相場は短期的に調整しやすい状況とみています。

	9月4日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	1,616.60	0.73%	3.94%	7.59%	7.29%
日経平均株価	23,205.43	1.41%	2.80%	9.98%	12.38%

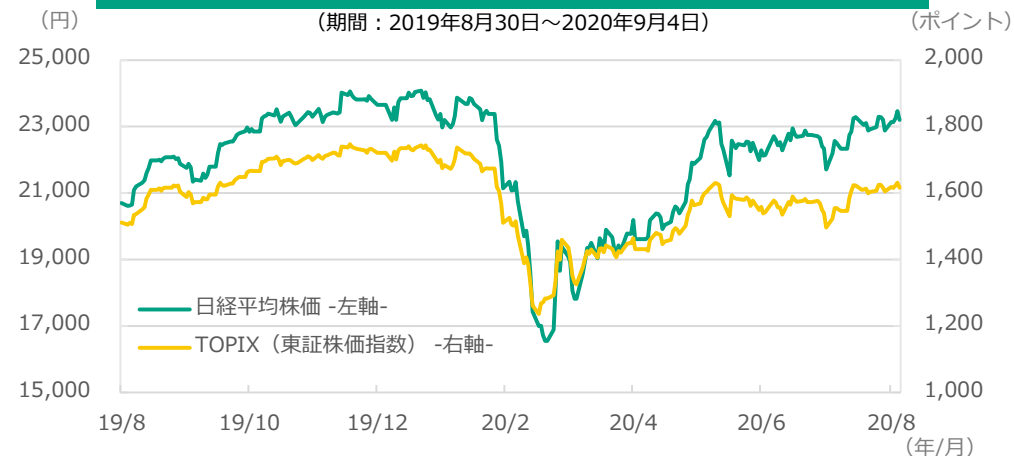
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202009_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなされるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

日経平均株価、TOPIXの推移



TOPIX規模別指数の推移



※2019年8月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成